



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年 4月 2日

企業・団体名 チューモク株式会社

代表者名 代表取締役社長 西村元秀

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

- 1 取組み期間 令和3年9月3日（宣言日）～令和4年3月31日
- 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 循環型木材産業モデルを掲げ、資源の有効活用に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・木材の製造・加工・プレカットの過程で出る端材は、フィンガージョイント材やチップ材に再利用し、樹皮はパーク堆肥の材料とするなど循環利用を継続推進しています。 ・山林伐採では、伐採、伐根、枝打ちで出た木を適正処理し、環境にやさしい工事に取り組みました。 ・産業廃棄物として出たパーク(樹皮)は、適正処理を行うことでパーク堆肥として加工し、花壇・畑で撒くなど、土壌改良剤として利用していただきました。</p>
2	<p>【目標】 地域材をはじめとした木材の幅広い利活用に取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・ウッドショックの影響により、外国からの輸入木材が枯渇する中、一般建築や注文住宅、リフォームで使用する木材に富山県産材(地域材)の利用を推進しています。 ・「南砺市産スギ」CLTを使ったウスキー熟成倉庫(南砺市井波)の建設において、南砺市産スギの製材・乾燥担当として参画し、大規模建築物の木造化や木材の地産地消を推進しています。 ・チューモクはクリーンウッド法に基づき、木材関連事業者(第一種・第二種木材関連事業者)として木材を適正に管理しています。</p>
3	<p>【目標】 人に優しい、環境に優しい家づくりに取り組みます。</p> <p>【実施状況】 ・お客様の希望に寄り添う自由設計で、安心安全の新築住宅からリフォームまでを提案・施工させていただきました。 ・当社の取組み状況は、ホームページ(https://www.chumoku-house.jp/)やインスタグラム(@chumoku_house)にて、随時内覧会などのイベント、施工実績などを発信させていただいています。</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。